

日本列島全体が 軍の基地、演習場に(怒)!!

7月1日に、安倍内閣は集団的自衛権の容認を閣議決定して以降、日本の日米安保強化の動きを急に加速させています。そしてその影響は、とうとう私たちのすぐ身近な所にまで表れてきました。

オスプレイが初めて東日本に飛来

7/15神奈川・厚木基地、7/19北海道・丘珠空港、7/19東京・横田基地

米海兵隊の新型輸送機MV22オスプレイが7月15日に厚木基地（神奈川県）に飛来し、その後、オスプレイは航空イベントのため北海道に向かい、19日午後、丘珠空港（札幌市）に飛来しました。また、19日午前、別のオスプレイ2機が米軍岩国基地（山口県岩国市）から横田基地（東京都福生市など）に飛来しました。初めてオスプレイが東日本に飛来し、沖縄から北海道まで日本の上空をオスプレイが飛行し、私たちはどこにいてもオスプレイの危険性にさらされることになりました。

防衛副大臣が佐賀県知事にオスプレイ佐賀配置を要請

防衛省の武田副大臣は7月22日午前、佐賀県庁で古川県知事に会い、陸上自衛隊が2015年度から導入するとしているオスプレイを、佐賀空港への配備を要請しました。政府は佐賀空港を、『離島防衛のための拠点基地』と位置づけ、オスプレイは離島奪還作戦部隊の輸送手段と考えています。

都道府県に基地交付金 原発と構造は一緒ではないか!!

安倍政権は在日米軍再編で、基地負担が増える自治体に、新たな交付金制度を作る方針を明らかにしました。基地交付金や、オスプレイの東日本への飛来は、「沖縄の負担を減らすため」となっていますが、辺野古に新基地を建設させようとするなど、沖縄の負担は減るばかりか、さらに負担を増大させようとしています。私たちは、マスコミや風潮に騙される事無く、私たちが平和で安心して生活していくために、生命と生活を脅かす全ての事象に対し反対していきます。